

May. 2016

予告

**「来なんせ、鳥取!
創立者 岸本辰雄先生のふるさとへ」
第52回明治大学全国校友鳥取大会**

開催日：平成28年11月12日(土)～13日(日)

※詳細は、大会ホームページにてご確認ください！

<http://meijitottoriishi.web.fc2.com/>
 校友会本部サイト (<http://meiji-shikon.net/>) のバナーリンクからも
 アクセスいただけます！

Information



予告

第44回愛知県ラグビー祭り

～伝統の一戦「明治 対 同志社」…校友揃って、瑞穂で応援しよう～

平成28年5月15日(日)パロマ瑞穂ラグビー場

10:30 第38回愛知県クラブチーム大会決勝

12:00 豊田通商BLUEWINGvs愛知学生選抜

14:05 明治大学vs同志社大学

主催：関西ラグビーフットボール協会

主管：愛知県ラグビーフットボール協会

後援：愛知県教育委員会／名古屋市教育委員会／(公財)愛知県体育協会

(公財)名古屋市教育スポーツ協会／中日新聞社／明治大学校友会愛知県支部

同志社校友会愛知支部

チケットのお問い合わせは下記まで! 2枚単位で販売いたします。**一般1,500円(枚)**明治大学校友会愛知県支部幹事長 吉岡俊徳
携帯：090-3562-6890

報告

明治大学VS中京大学 サッカー交流戦 ~明治の学生さんは素晴らしい!~

日時：平成28年3月26日(土)午後2時 KICK OFF

会場：豊田スタジアム

真っ青な空の下、そして、青々としたピッチの上で、22人の学生たちが躍動しました。

試合は明治が終始押してはいましたが、中京のディフェンスも固くノーゴールで0対0の引き分け。しかし、試合終了後のレセプションで、学生たちとの交流の中から、多くの感動が生まれました。私たちOBへの料理の取り分けの配慮、会話の中での笑顔で爽やかな受け答え。そして、レセプション閉会後の後片付け。サッカー部の栗田監督に『いい学生たちですね』とお声を掛けると、『そこを褒めていただけるのが一番嬉しいです』と満面の笑顔。今年は明治大学サッカー部に注目していきたい！



Report

May. 2016

MAY 2016

明治大学校友会名古屋地域支部会報誌

MU News

Meiji University News

発行日：2016年5月

発行所：明治大学校友会 名古屋地域支部

編集：広報委員会

〒463-0022

名古屋市守山区八剣二丁目118番地

TEL (052)798-6147 FAX (052)798-5159

5 [Vol.31]

年2回(5・11月)発行

予告

Information

平成28年度愛知県支部総会・講演会・懇親会**■日 時：平成28年6月18日(土)**

愛知県支部総会……14:30～(受付14:00～)

講演会……16:00～(受付15:40～)

懇親会……17:30～

■会 場：名古屋東急ホテル

名古屋市中区栄4-6-8

TEL : 052-251-2411

地下鉄・栄駅12番出口より
徒歩約5分

校友の皆さん、お待たせいたしました。今年も愛知県支部総会・講演会・懇親会の開催が近づいてまいりました。会場は、昨年に引き続き恒例となりました「名古屋東急ホテル」です。皆さんに充実した時間を過ごしていただくべく、準備を進めております。

講演会は、明大ラグビーのOBであり全日本大学選手権で優勝へと導かれ、昭和56年には、明大ラグビー部および全日本学生代表主将として活躍された「瀬下 和夫」氏をお招きします。北島イズムを引き継ぎ、卒業されたのちも地元である秋田市役所ラグビー部で活躍されましたが、秋田工業高校ラグビー部を強化するため市役所を退職し起業。ラグビー経験を基に、企業として取り組んでいるこれから日本が進む道についてご講演をいただきます。

どんなお話を聴けるのか今から楽しみですね。

講演
テーマ

**ラグビーに学ぶ
日本の進む道**
～生きる力 田舎が育む!!～

S56年明大ラグビー部主将、全日本学生代表主将
瀬下建設工業株式会社 代表取締役

せ じ も か ず お
瀬下 和夫 氏

略歴

- 1957年、秋田県出身。秋田工業高校、明治大学出身。秋田工業高校時代から注目されたラグビー選手であり、明治大学では1980年度の主将を務めた。明治大学卒業後は、秋田市役所に就職し、秋田市役所ラグビー部でプレー。日本代表選手としてもテストマッチに出場（キャップ13）経験を持つ。
- 現役引退後は、故郷の秋田に戻り、瀬下建設工業の代表取締役として秋田県を中心に実業の采配を振る傍ら、秋田ノーザンブレッツラグビーフットボールクラブ理事長としても秋田のラグビー強化に力を注いでいる。
- また、日本ラグビーフットボール協会総務委員会のメンバーとして、ラグビーワールドカップ日本大会招致活動などにも携わっている。

